CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 |使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要

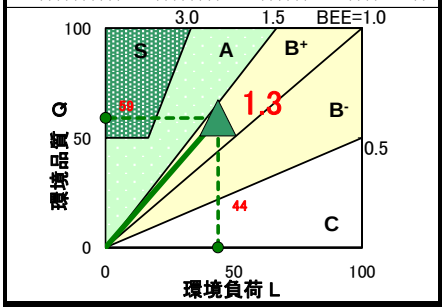
建物名称	大阪労災病院	階数	地上10F,地下なし
建設地	大阪府堺市北区長曽根町1179−3	構造	S造
用途地域	市街化区域、第一種住居地域、準防	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院,	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2024年12月 竣工	評価の実施日	2024年7月22日
敷地面積	47,934 ㎡	作成者	石本建築事務所
建築面積	10,118 ㎡	確認日	2024年7月22日
延床面積	51,358 ㎡	確認者	小林潤市

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

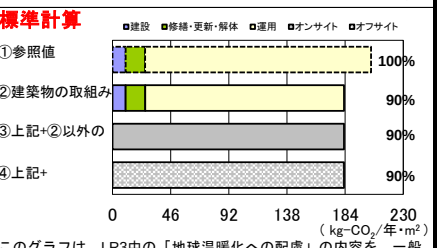
BEE =1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



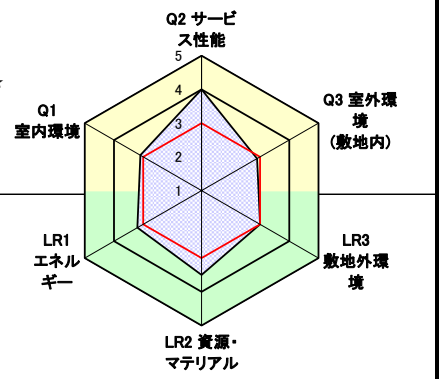
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

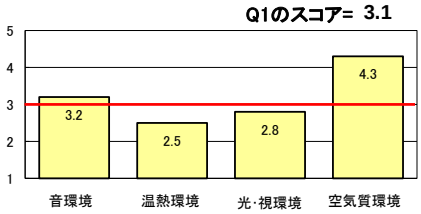
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



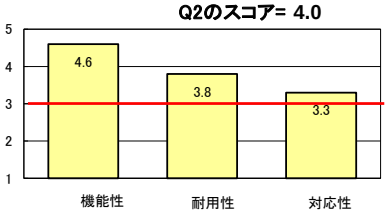
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 — Q のスコア= 3.3

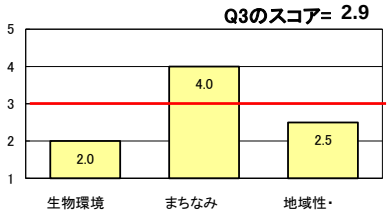
Q1 室内環境 — Q1のスコア= 3.1



Q2 サービス性能 — Q2のスコア= 4.0

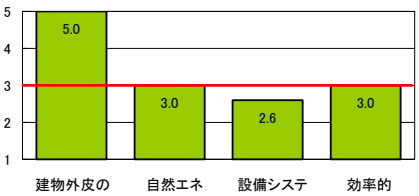


Q3 室外環境(敷地内) — Q3のスコア= 2.9

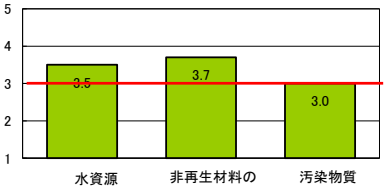


LR 環境負荷低減性 — LR のスコア= 3.2

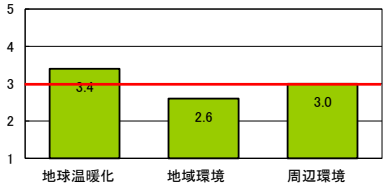
LR1 エネルギー — LR1のスコア= 3.2



LR2 資源・マテリアル — LR2のスコア= 3.5



LR3 敷地外環境 — LR3のスコア=3.0



3 設計上の配慮事項

総合

建物の高断熱化、高効率の空調や照明機器の採用、節水器具の採用などにより、省エネルギー、省光熱水費に配慮した計画とする。

その他

特になし

Q1 室内環境

冷房・暖房が同時に運転可能で、使用時間帯による空調運転管理区分も考慮した空調システムとする。

Q2 サービス性能

ゆとりのある階高設定や、メンテナンスの容易さ及び地域性に配慮した適切な材料を選択する。

Q3 室外環境(敷地内)

特になし

LR1 エネルギー

[PEI][PEIm] = 0.77
[BEI][BEIm] = 0.73

LR2 資源・マテリアル

節水型器具を採用し、井水による雑用水利用を行う。

LR3 敷地外環境

ゆとりのある駐車台数を確保し、敷地内に充分な長さの送迎用車寄せやアプローチ動線を設けるなど、慢性的な渋滞緩和に配慮する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency(建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality(建築物の環境品質)、L: Load(建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction(建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency(建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE堺　堺市重点項目シート

＜新築・既存＞　Sakai_s2018v1.0

1. 建物概要			BEE	BEEランク
建物名称	大阪労災病院		1.3	B+
建設地	大阪府堺市北区長曽根町1179－3			
主用途／延床面積	病院	／　51,357.54 ㎡		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO2削減	3	❀❀❀・・
みどり・ヒートアイランド対策	2	❀❀・・・
エネルギー削減	3	❀❀❀・・
建物の断熱性	5	❀❀❀❀❀
安全快適な暮らし	4	❀❀❀❀・
自然エネルギー利用	―	

再生可能エネルギー利用施設の導入状況								
	太陽光発電	－	風力	－	地熱	－		
	太陽熱利用	－	水力	－	バイオマス	－		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO2削減	評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3－1」のスコアによる評価値	3.4	3
みどり・ヒートアイランド対策	**評価項目**	**スコア**	**評価点**
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3－1」のスコアによる評価値	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3－3．2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3－2．2」のスコアによる評価値	2.0	
エネルギー削減	**評価項目**	**スコア**	**評価点**
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1－3」のスコアによる評価値	2.6	3
建物の断熱性	**評価項目**	**スコア**	**評価点**
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1－1」のスコアによる評価値	5.0	5
安全快適な暮らし	**評価項目**	**スコア**	**評価点**
バリアフリー計画	CASBEE「Q2－1　1．1．3」のスコア による評価値	5.0	4
耐震・免震	CASBEE「Q2－2　2．1」のスコアによる評価値	3.8	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3－3　3．1」のスコアによる評価値	2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3－2　2．3．3」のスコアによる評価値	5.0	
自然エネルギー利用	**評価項目**	**スコア**	**評価点**
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1－2」のスコアによる評価値	3.0	―

4. その他

技術の名称	考慮事項

特に配慮した事項

特になし。